



マレーシア

クアラルンプール

2014年9月～2018年7月滞在
(2020年記)

子どもの年齢 16歳～18歳
12歳～16歳
10歳～14歳

基本情報

気温	熱帯雨林気候のため一年中温暖湿潤 気温は25度から35度の間 雨季と乾季に分かれ夕方にスコール(夕立)がある
緊急電話	マレーシアの緊急ダイヤルは全て999 マレーシアテレコムにつながりテレコム職員が内容を聞き警察、消防などの該当機関に接続する
電圧	240Vなので日本の家電製品を使う場合は変圧器が必要
水	水道水はフィルターをつければ飲めるとされているが、駐在員のほとんどはミネラルウォーターを飲んでいる

買い物

日本の物	クアラルンプールには伊勢丹、その他の主要都市にもイオンモールやダイソーがあり、買い物には困らない
食料品	伊勢丹やイオンモールで日本の食材が買え、ローカルのスーパーにも日本の食材は多い
日用雑貨	伊勢丹やイオンモール、無印良品などで日本の日用雑貨が買える ローカルのスーパーでも中国製や欧州製の日用雑貨に加え、一部日本製品の取り扱いもある
学用品	伊勢丹やイオンモール、無印良品などで日本の学用品が買える ローカルのスーパーでも中国製や欧州製の学用品に加え、一部日本の文具の取り扱いもある
衣類	伊勢丹やイオンモール、無印良品、ユニクロなどで日本の衣類が買える ローカルのショッピングモールには欧米高級ブランドも多い

交通

公共交通	MRT、LRT、モノレールなどの都市鉄道、KTM(国鉄)が発達している 都市バスもあるが路線やダイヤがわかりにくく、駐在員はあまり使っていない
運転免許	日本の運転免許証を陸運局に持って行くとマレーシアの免許が交付される 教習は英語だが、自動車教習所もあるので免許を最初から取ることも可能

住居

住宅事情	コンドミニアム(日本でいうマンション)が数多くあり、日本より間取りは広く家賃は東京の半分以下
日本人が多く住むエリア	単身や子供のいない夫婦は KLCC(クアラルンプールシティセンター)など都心、子供のいる家庭は郊外のモントキアラという街に多く住んでいる モントキアラには日本の塾があり、日本人学校のスクールバスのルートにもなっている

	父親の勤務先が日系企業の工場が多い郊外のシャーアラム地区の場合は日本人学校のあるサウジャナ地区に住む家庭もいる
使用人	一部通いの使用人を雇い家事を任せている家庭もあるが、清掃系が多く、日本人は住み込みの使用人はほとんど雇っていない
治安 セキュリティ	空き巣、車上狙い、スリ、置き引き、ひったくりなどの軽犯罪は目立つ 特にオートバイを使った女性や高齢者狙いのバッグや携帯電話のひったくりは多いので気をつけるべき

教育

通った学校	インターナショナルスクール
通った学校の 詳細	アメリカ系、オーストラリア系、ローカルのイギリス系の学校にそれぞれ在籍した アメリカ系:IB ディプロマのカリキュラムが充実していたが学費が非常に高かった オーストラリア系:学費はアメリカ系とローカルの間くらい 日本と比べて授業の進度が遅く内容も易しかった ローカルのイギリス系:IGCSE のカリキュラムで授業の進度が早く宿題も非常に多かった
塾 家庭教師	駿台、LEC、ACT などの日系の学習塾が充実している 日本と同様に夏期講習や冬期講習、帰国生向けの受験対策も充実している ロコミなどで現地人の英語のチューターをつけている人も多い
習い事	日本人会にはたくさんのクラブ活動があるほか、ローカルのヤマハ音楽教室、サッカークラブ、各種ダンス教室など数多くある
アドバイス	英語が普及しており語学学校も安くてたくさんあるので利用すると良いです。英語のほか、中国語やマレー語が習えます。

病院

医療事情	大きな私立病院には日本語の通訳がいて、医療水準も高い 英語ができればローカルの診療所も利用でき、レベルは高い
日本人医師	日本人医師は少ない
薬品	欧米の薬品や現地のジェネリック薬品が普及している 一般薬は街のドラッグストアチェーンで買えるが、日本の薬はほとんどない

交流

日本人	クアラルンプール日本人会をはじめ主要都市には日本人会があり、行事やクラブ活動が盛ん
現地の人	インターナショナルスクールだと子供を通じた交流は多くなるほか、習い事等で交際する機会が増える
駐在外国人	インターナショナルスクールには各国からの駐在外国人の子弟が通うので交流する機会が多い コンドミニアムで知り合う機会もある

伝えたいこと

マレーシアはイスラム教のマレー系、仏教やキリスト教の中華系、ヒンドゥー教のインド系など多様な宗教民族があり、それらの異なる風習や生活習慣、食事、祝日のお祭りなどを楽しむことができます。また気候が温暖で物価も安めで食事は美味しく

英語が通じ、かつ日本の物もたくさん売っているので生活環境は良好です。国内にはペナンやマラッカの世界遺産など多くの観光スポットがあり、自然も豊かで旅行も楽しめます。ゴルフ場もたくさんあり、値段も安めなのでゴルフを楽しむ駐在員も多いです。日本人会のクラブ活動も盛んで、日本人会主催の盆踊り大会は世界最大規模とも言われ地元の人にも楽しまれていますし、チャリティバザーも長年続いています。

このように楽しいマレーシアですが、ひったくりなどの軽犯罪は絶えないので注意が必要です。健康面では蚊が媒介するデング熱には要注意で、外出する際には虫除け対策は必須です。街中は車やオートバイの往来が激しく、歩道や信号機も少ないため、通行には細心の注意が必要です。